

参 考 手 本

庭に淡く梨花の月

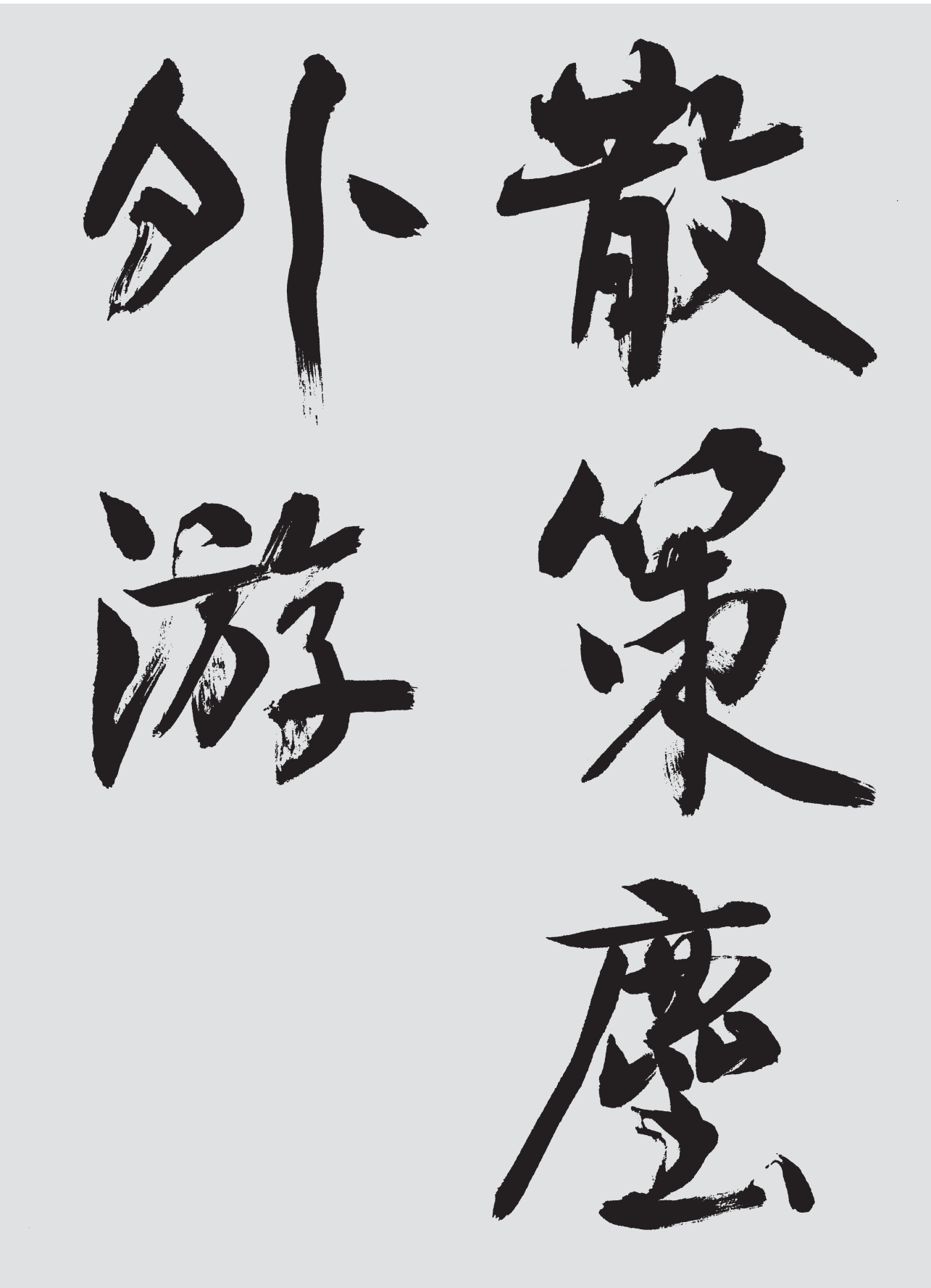
庭 淡 梨
花 月

※これは規定課題ではありません。

成 瀬 映 山 先 生

参 考 手 本

散策して塵外に遊ぶ

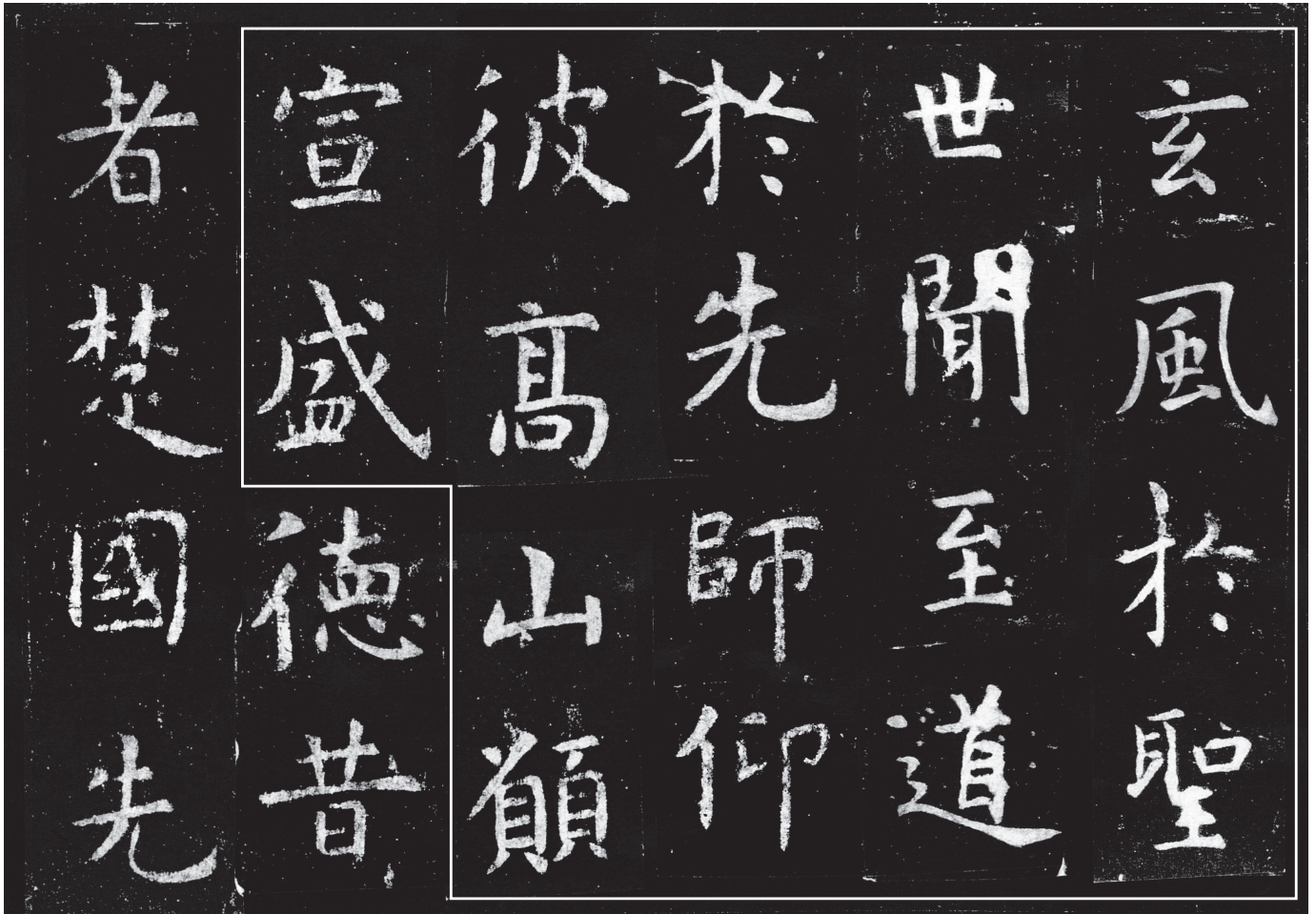


※これは規定課題ではありません。

高 木 聖 雨 先生

条幅規定

A部 (準五段以上)



ぐせいなん
虞世南(唐)

こうしびやうどうひ
『孔子廟堂碑』

⑩

玄風於聖世。聞至道於先師。仰彼高山。
願宣盛德。昔者楚國先

玄風を聖世よりなびか偃せ、至道しどうを先師に聞き、彼かの
高山を仰ぎ、盛徳をひろ宣めんと願う。昔者むかし楚國の
先(賢)

大いなる風教を聖人の世より吹き来たらしめ、至極の
大道を先師より聞きとり、かの聖人のように高い山を
仰ぎ、聖人の盛徳があまねくゆきわたるように願った。
昔、楚國の先(賢たちでも、)

【今月の課題】

「玄風於聖世聞至道於先師仰彼高山願宣盛」(18字)

〔この課題を同月の条幅随意には出品出来ません〕

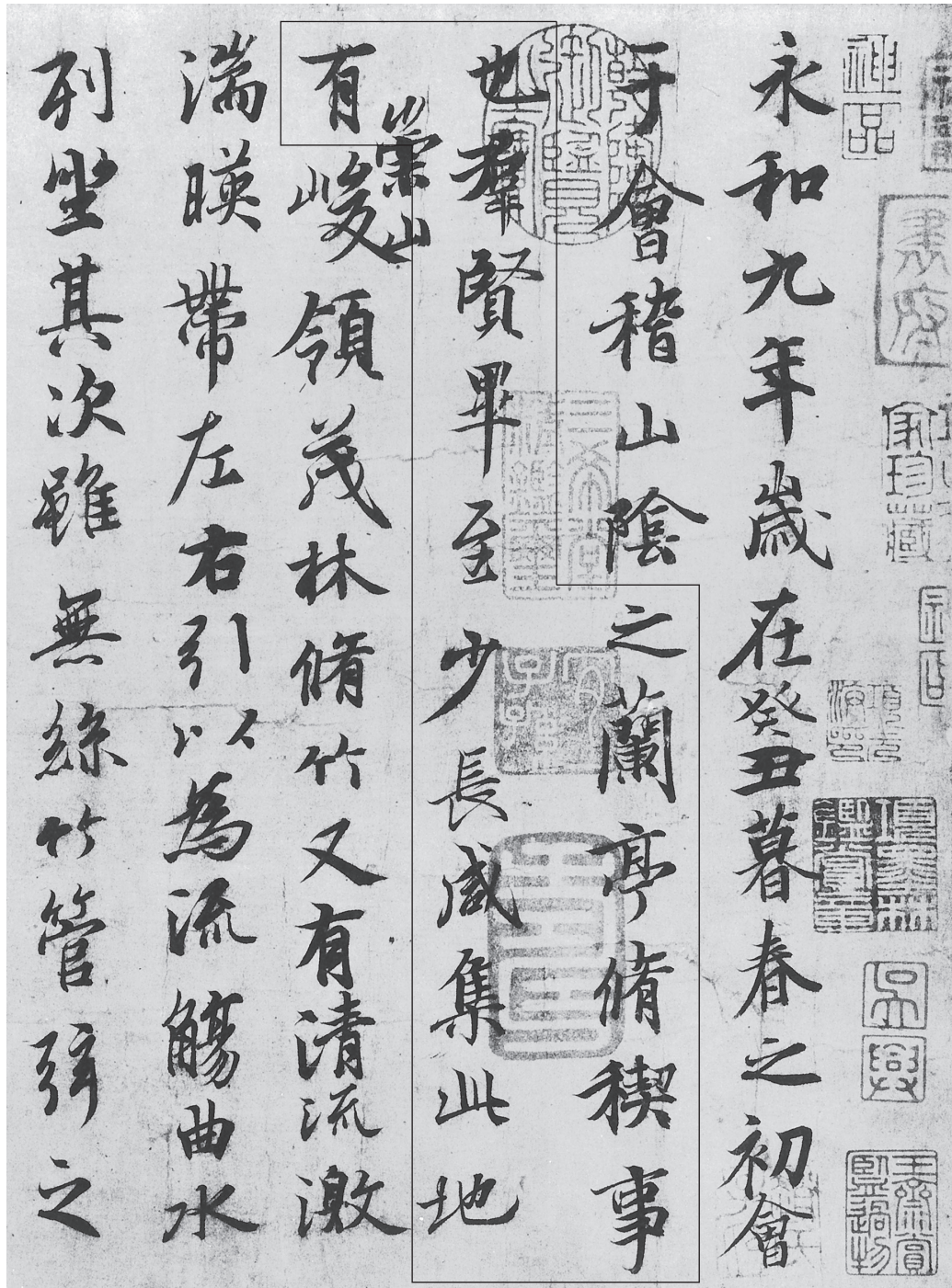
条幅のバーコード出品券にはA・Bでは無く
段・級を記入してください

(3月10日締切)

条幅規定

B部 (四段以下)

『蘭亭叙』 王羲之 (東晋)



【今月の課題】 「之蘭亭脩禊事也羣賢畢至少長咸集此地有」 (18字)

(この課題を同月の条幅随意には出品出来ません)

条幅のバーコード出品券にはA・Bでは無く段・級を記入して下さい

永和九年。歳は癸丑に在り。暮春の初め、会稽山陰の蘭亭に會す。禊事を脩むるなり。羣賢畢く至り、少長咸な集まる。此地崇山峻嶺、茂林脩竹有り、又た清流激湍有りて、左右に映帶す。引いて以て流觴曲水を為し、其の次に列坐す。絲竹管弦の盛無しと雖も、

(3月10日締切)

半紙規定 (二)

半紙規定 (一)

曹全碑 (漢・作者不詳)



世宗廓土庠

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)



飲食不貢獻

世宗土を廓め竟を斥くや

※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書

〔二級以下〕楷書

飲食貢獻せざれば

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕
(3月10日締切)

条幅参考手本

宿昔青雲志 蹉跎白髮年 誰
知明鏡裏 形影自相憐

鈴木 翫 惠 先生

宿昔青雲志 蹉跎白髮年 誰知明鏡裏 形影自相憐

宿昔青雲の志 蹉跎たり白髮の年 誰か知らん明鏡の裏 形影自ら相憐まんとは

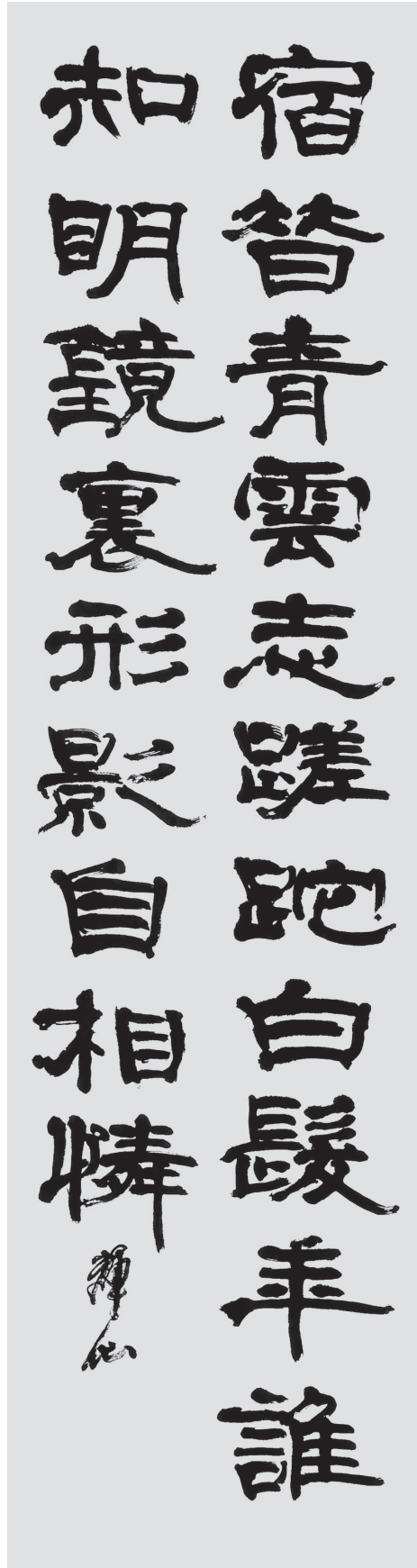
板垣 厲 跳 先生

春眠不覺曉 處處聞啼鳥 夜來風雨聲 花落知多少
來風雨聲 花落知多少

春眠不覺曉 處處聞啼鳥 夜來風雨聲 花落知多少

春眠曉を覚えず 处处啼鳥を聞く 夜來風雨の聲 花落つること知らず多少ぞ

条幅参考手本

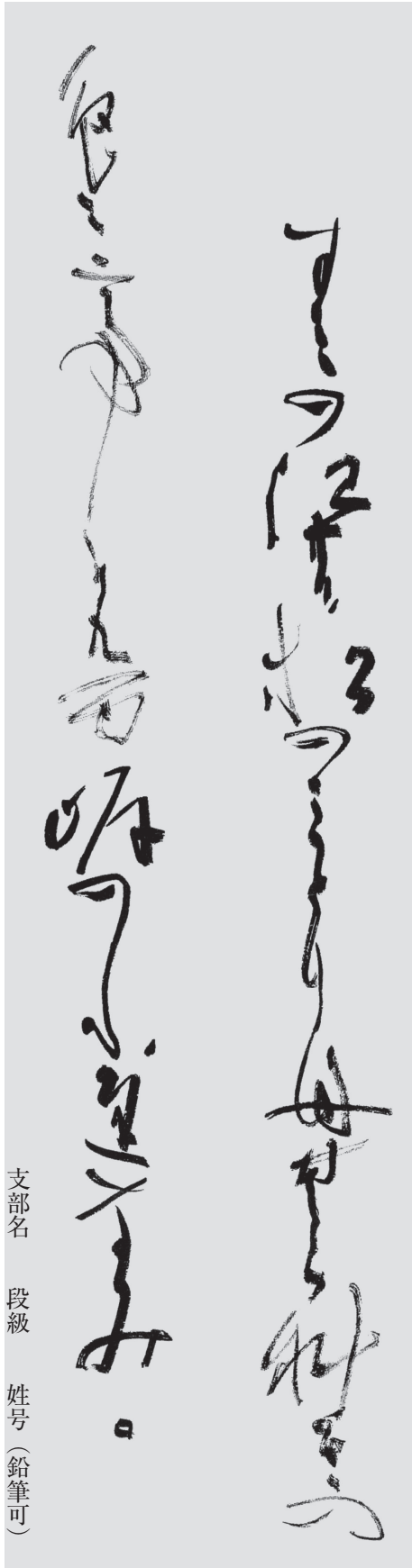


石田輝仙先生

宿昔青雲志 蹉跎白髮年 誰知明鏡裏 形影自相憐

宿昔青雲の志 蹉跎たり白髮の年 誰か知らん明鏡の裏 形影自ら相憐む

条幅かな



浮乘清郷先生

すみの江の松のみどりも紫の色にてかくる岸のふちなみ（読人しらす）

支部名 段級 姓号（鉛筆可）

※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左下部に添え書きして下さい。

（3月10日締切）

半紙かな（1級～8級）

花のさく木はいそがしき二月哉
花のさく木はいそがしき二月哉
にがつかな
可那
 （各務支考）

支部名
 級
 姓
 号
 （鉛筆）

※ちらし文字変換は自由

花のさく木はいそがしき二月哉
 花のさく

ときはなる松のみどりも春来れば今ひとしほの色まさりけり
ときはなる松のみどりも春来れば今ひとしほの色まさりけり
源宗子
萬斜利个理

若月久美子先生

※ちらし文字変換は自由

支部名
 段
 姓
 号
 （鉛筆）

ときはなる松のみどりも春来れば今ひとしほの色まさりけり
 万斜利个理

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

（3月10日締切）

浮乗清郷先生

実 用 文

※準三段以上…行書を草書に変換は自由

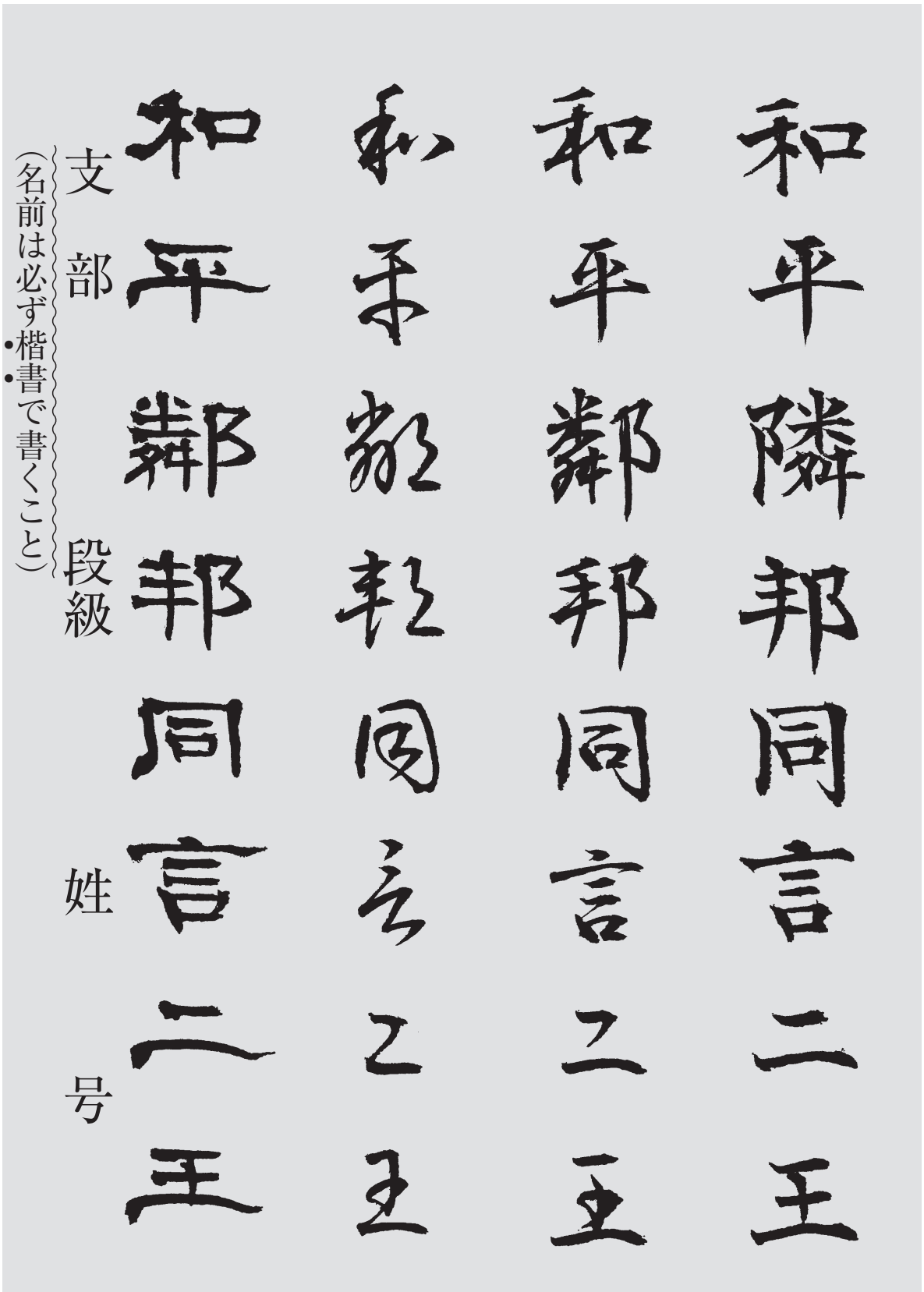
〈書風任意〉

筆の使い方は、形のとおり方、紙面の
処理方は造型に視覚的な合理
性をあたえる基礎である。だから
こそこれが論索には努力を…
支部名 段級 姓 号

大井岳陵先生

(3月10日締切)

細 字



※一級〜八級は草書まで。 初段以上は隷書まで。 ※名前は楷書以外では違反になります。 17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

二に隣^{りん} 邦^{ぼう} 王^{おう}
隣り国中国や韓国。 王字のつく二人の書道史上の人。
(王羲之、王献之。)

硬筆（1級以下）

2行、楷書

節分の豆まきは、冬の寒気や疫病の
 象徴の「鬼」を追い払う行事です。

支部 級 姓 号

田 辺 翠 鶴 先 生

硬筆（初段以上）

3行、行草書

…歳々年々…眺める…姿…

年々歳々花相似たり、歳々人同
 じからず…年々々に咲く花の姿は
 同じだが眺める人の姿は変わっている。

支部 級 姓 号

青 柳 江 雲 先 生

※本院定型用紙・たて半分に書く

（3月10日締切）

中2用

支部名
 段級
 名
 前

四季の
 変化

渡邊南嶂先生

中3用

支部名
 段級
 名
 前

卒業を
 祝う

大越三宗先生

小6用

支部名
 段級
 名
 前

残雪
 の
 谷

渡邊南嶂先生

中1用

支部名
 段級
 名
 前

今週の
 予定

渡邊南嶂先生

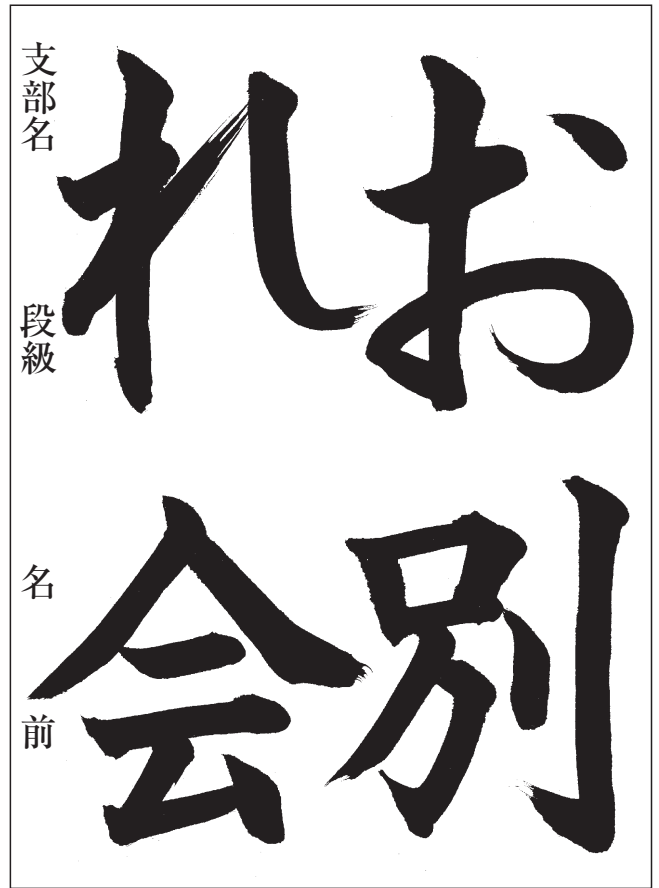
(3月10日締切)

小4用



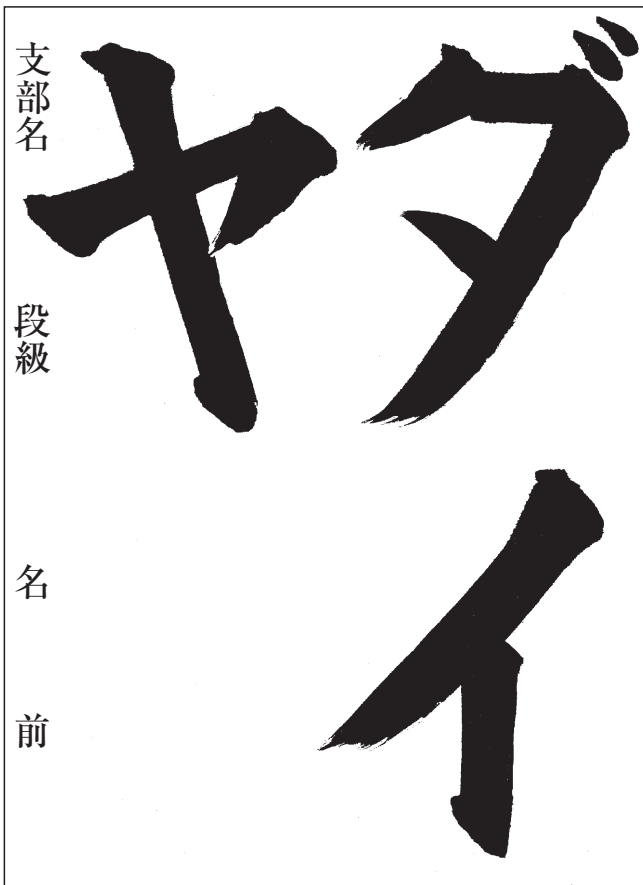
大越三宗先生

小5用



大越三宗先生

小2用



鈴木翫恵先生

小3用



鈴木翫恵先生

(3月10日締切)

中1

もうすぐ鳥歌い、花咲
き乱れる春が訪れる。

中2

行書は書写に適し、作
品にも多く書かれる。

中3

自主的な判断や創造的
な意見を育てたい。

小1・幼年用

支部名

段級

名

前

んみか

鈴木 恵 先生

中1~中3 青柳江雲先生

小1・幼年

まっしろいゆきがそら
からふってきた。

小2

二月は一ねんで、もっ
ともさむい月です。

小3

山から、黒いくもが空
にひろがってきた。

小4

自分がいやと思うこと
は人にもしない。

小5

節分の日をさかいに、
冬から春になります。

小6

北国では二月になっ
ても雪の降る日もある。

小1~小3 田辺翠鶴先生 小4~小6 齊藤翡翠流先生

(3月10日締切)

小学部小筆課題

支部名 段級 名前 前

梅かおる
春の夜

主幹 菅野翠濤

中学部かな課題

支部名 段級 名前 前

夕わかれ
する子供らに山の
霞

船久保 棠苑先生

※半紙半分を書いて下さい。

(3月10日締切)

※半紙半分を書いて下さい。

4月10日締切課題予告

A部条幅規定 鶉首兵利龍文鼎輕天垂伏鼈海躍長鯨解馘

B部条幅規定 崇山峻嶺茂林脩竹又有清流激湍映帶左右

かな条幅規定 いつしかとよまの霞たちかへりけふあらたまる春のあけぼの(藤原定家)

半紙規定(初段以上) 竟子孫遷于

半紙規定(二級以下) 則醴泉出飲

半紙かな(初段以上) 山桜あくまで色をみつるかな花散るべくも風ふかぬ世に(平兼盛)

半紙かな(一級以下) 夜桜の一枝長き水の上(高野素十)

実用文 造像銘というとすぐ龍門を連想する。それは北魏の時代に造られたこの銘が、特に傑出した表現と個性をもっているからである。

一般硬筆初段以上 美しい文字を書きたいという願いは一般に手で書き続ける限り尽きない人々の共通した思いだといえる。

一般硬筆一級以下 忍耐とは自分を抑える事ではなく希望をもって耐える事である。

令和7年学生課題 4月10日締切

新中三毛筆 世界の音楽

新中三硬筆 不断の努力が実を結び 彼は目標を達成した。

新中二毛筆 春めく山河

新中二硬筆 自分を顧みる心のゆとりを持つ事が大切です。

新中一毛筆 桜を見る会

新中一硬筆 気持ちを明るく切り替えることが未来を開く。

新小六毛筆 緑の大地

新小六硬筆 雪深い北国にも春の足音が聞こえてくる。

新小五毛筆 有名な本

新小五硬筆 早春の日の光は明るい、風はまだ冷たい。

新小四毛筆 うめの花

新小四硬筆 庭に赤、黄、むらさき 青の花がさいている。

新小三毛筆 川かぜ

新小三硬筆 春になり、たんぼの黄色い花がさいた。

新小二毛筆 一二三

新小二硬筆 しばふの上で、おべんとうをたべました。

新小一毛筆 うた

新小一硬筆 うめ、さくら、なのはな、つくし。

新中学部かな 凍てどけのはじまる土のにぎやかに

新小学部小筆 海の青と 山の緑